

BIG BEN

- p1 日本クラブ移転完了
- p2 写真探訪：「カムデン・タウン」
- p3 「たびレジ」「親子健康手帳」
- p4-5 短信：日本人社会の動き
- p4 日本庭園清掃作業ボランティア募集
- p6 「びっぐべん」：11月号より完全電子化
- p7 エッセー：「秋深しとなりは何をする人ぞ」
- p8 理事の交代、同好会案内

日本クラブ移転完了

ラウンジ、会議室の利用開始

ピカデリー・サーカス近くのサミュエル・ハウスにあった日本クラブのクラブハウスが8月中旬サザックへの移転を完了しました。

1960年に戦前の日本クラブを踏襲する形でレストランやラウンジを持つ立派な日本クラブのクラブハウスがチェルシーに開設されましたが、78年になり経営難からクラブハウスは売却されました。その後、日本クラブは事務所だけのオフィスとなり、シティーのビルを借りて活動を続けてきました。

クラブの理事会は会長社の会議室で、また各委員会も委員長会社の会議室を使って開催するという事態でしたが、1995年になり会議室とラウンジを持つクラブハウスの設立機運が高まり、ピカデリー・サーカス近くのサミュエル・ハウスにクラブハウスが設立されました。

それ以来約20年近く、会議室とラウンジを持つクラブハウスはクラブ会員だけでなく、広く在英日本人に親しまれてきました。

しかしロンドン中心部にクラブハウスを維持していくのは容易ではなく、日本クラブは慢性的な赤字財政に陥りました。その解決策として、設備コストが安いテムズ川の南への移転が決まったもので、規模は少々縮小されたものの、会議室やラウンジは確保され、ほとんど従来通りのサービスを続けることができました。

〈ラウンジと会議室〉

ユーロポイント・センターのモダンな入口を入ると、そこは建物全体のロビーになっており、レセプション・デスクがあります。日本式の1階にある日本クラブへは左側の共用廊下を進むと、廊下の中ほど左側に日本クラブ入口の

ドアがあります。ドアを入ると、正面がラウンジになっておりテーブルや椅子が置かれ、飲料水やコーヒーの自動販売機も備えられています。

ラウンジの右側が事務所で、入口のそばには受付カウンターがあります。左側は会議室になっており、10人収容の会議室が2室と14人収容の会議室が1室の合計3室あります。会議室間の壁は可動式になっており、3つの会議室をつなげると30名弱がテーブルに着席可能な大会議室となります。また、講演会などのためにテーブルを取り除けば、それ以上の人数の取用も可能です。

(2面へ続く)



日本クラブはこのビルのグラウンドフロア

〈各種教室も移転〉

移転後の会議室の料金は立地条件や交通機関の利便性の変更による利用状況を見極めるため、来年3月まではサミュエル・ハウスの小・中会議室の利用料金等をベースに料金を設定しています。また営業時間もサミュエル・ハウスでの営業時間を継続しています。(会議室利用料金はホームページ参照)

また移転に伴い、サミュエル・ハウスの会議室で行われていた英語、フランス語の語学教室、また外部利用者による各種教室もユーロポイント・センターに移転しましたのでご注意ください。

〈ラウンジのご利用を〉

ラウンジの利用は会員とその同伴者であれば無料です。日本クラブでは会員の皆様に引き続きクラブサロンを利用していただけるよう期待しています。

Nippon Club

Ground Floor, Europoint Centre

5-11 Lavington Street, Southwark, London SE1 0NZ

TEL:020-7921-9490, FAX:020-7620-3469

www.nipponclub.co.uk

(地図は最終ページ参照)



7月30日にはサミュエル・ハウスで最後の理事会が行われた

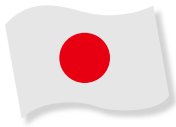
写真探訪 Around London

【Camden Town】



地下鉄カムデン・タウン駅の周辺は一日中若者たちで賑わっている。駅から北に向かうハイストリートの両側には、Tシャツ、サングラス、マグから、CD、皮ジャン、靴などを売る店がずらっと並んでいる。建物の壁には巨大な原色の靴やジーンズが飾られ、ここが若者向けの街だとすぐ分かる。道路から入ったところには大きな露店市があり、衣類、アクセサリーから、フードまで、ありとあらゆるものがスタンドで売られている。ファッションの隣りにはカレーを売るスタンドがありちょっと心配にもなる。学校の遠足で来たと思われるフランス人やイタリア人の子供たちがわいわいと大騒ぎをしている。ヨーロッパの若者にとってはロンドンに行ってカムデン・タウンを訪れるのがクールということになっているそうだ。

(撮影：加藤節雄)



「たびレジ」、 「親子健康手帳」

皆様、夏休みのご旅行はいかがだったでしょうか？ 楽しい休みでしたか？ 旅行先でトラブルには遭わなかったでしょうか？ 私の旅のトラブルは、置き引き!! 領事のくせに恥ずかしいです。25年ぐらい前の話ですが、公園で子供と遊んでいて、側に置いていたショルダーバッグを盗まれました。中には現地通貨が入った財布が入っていました。幸い、パスポート、クレジットカード、居住地通貨を入れた財布は身につけており、無事でしたが……。

それから、飛行機のダブルブッキング、帰路フライトの日付間違いなど。ダブルブッキングは相手の責任ですが、その他は自分が気をつければ

防げたものでした。まだ休みをとっていない方は、もう一度旅の安全対策を確認し、防ぐことのできるトラブルには遭わないよう気を付けて下さい。

今回は、「たびレジ」と「親子健康手帳」(母子手帳)についてご紹介します。

「たびレジ」は、海外旅行や海外出張される方が、旅行日程、滞在先、連絡先などを登録すると、滞在先の最新の渡航情報や緊急事態発生時の連絡メール、また、いざという時の緊急連絡などが受け取れるシステムです。メールの宛先として、ご自身のアドレス以外にご家族や職場のアドレスも登録できます。クーデター、大規模デモなど最近の国際社会は何か起こるかわかりません。また、火山噴火、地震など自然災害もいつ発生するかわかりません。少しの手間で、何かあったときは情報を受け取れます。これから海外旅行や出張に行かれる方は、是非ご利用下さい。



詳しくは<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>をご覧ください。

「親子健康手帳」(母子手帳)ですが、一般社団法人親子健康手帳普及協会から外務省に、海外に居住される邦人の妊婦の皆様へ親子健康手帳(母子手帳)を無償にて提供したいとの申し出があり、在外公館を通じて皆様にお届けしています。

この親子健康手帳は、現在162の自治体を通じて配布されている日本語の手帳で、子育てを経験して、うれしいことも苦しいことも味わったたくさんのお母さんたちの声か

ら生まれ、今までの母子手帳とは少し異なり、

- ①子どもの医療歴や薬歴を成人まで残せる
- ②両親に必須な情報を厳選し読みやすく編集している
- ③育児の喜びは増やし不安を減らす工夫がある
- ④お母さんだけでなくお父さんも参加できる
- ⑤子どもが大きくなり親になったときにも役立つなどの特徴があるとのこと。

現在ご自身または配偶者が妊娠している方、または出産後間もない方で入手ご希望の方は、大使館の領事待合室に備え付けてありますのでご自由にお持ちください。遠隔地の方へは、一日領事館においてお渡してきます。事前に予約してから受け取りにおいでください。

なお、同親子健康手帳の数には限りがあり、在庫がなくなり次第、配布は終了させていただきますので、あらかじめご了承ください。

詳しくは親子健康手帳普及協会
<http://mamasnote.jp/>

短 信

COMMUNITY PLAZA



寿司アワードは「ロカ」のシェフ

今回が6回目の「ハイパー・ジャパン2014」(クロスメディア社主催)が7月25日から3日間、ロンドンのアールズ・コート展示会場で開催された。主催者の発表によると総入場者数は84,000人で、その内英国人を主とする欧州人が95%を占めた。会場には日本の若者文化の発信地、原宿ストリートを再現したハイパー・カワイイ・エリアやゲーム・アニメパーク、フリンジマーケットが設けられ、メインステージでは世界初上映の「ポーカロイドオペラ葵上」や昨年に引き続き「白A」の公演があった。また、会場で行われた恒例の寿司アワードの最終審査ではレストラン「ロカ」のシェフ、ポーチェツ

ク・ポポウさんが創作した「Seabed Shipwreck(海底沈没船)」と題した寿司が優勝した。次回のハイパー・ジャパンは11月14日~16日オリンピア展示場で開催される。(写真①海底沈没船寿司/写真②優勝したポポウ氏)

キューガーデンで七夕祭

8月6日(水)と7日(木)の2日間、ロンドンのキュー・ガーデンにある民家で、日本クラブ・ボランティア協力のもと七夕祭りが行われた。民家の周辺には竹林があり、集まった親子が「天の川」「流れ星」といった文字を短冊に筆で書いたり折り紙で鶴を使ったりして、笹の葉に飾り付けた。会場では書道家の寺本小鳳さんの書道デモや、ロジャー・テイさんによる「七夕ストーリー」のお話があった。(写真③自筆の短冊を飾ったナタニエル君(9歳)/写真④寺本小鳳さんによる書道デモ)

日本の手作りクラフトを紹介

毎年ロンドンで行われるインテリアデザインの見本市「テント・ロンドン」に日本全国より13社のクラフトメーカーが出展する。クラフトは刃物、まな板、箒(ほうき)、ツゲ櫛、ガマ口、軍手等、日本が誇る工芸作品を紹介する。(写真⑤堺打刃物の包丁)

● Tent London
Old Truman Brewery
Hanbury Street, London E1 6QR
9月18日(木)~21日(日)
日本のクラフトは Booth K15/T5
www.tentlondon.co.uk

ボランティアによる日本庭園清掃作業 10月12日(日)

ロンドンのシェパーズ・ブッシュ(平和園)でボランティアによる清掃作業が今年も10月12日(日)(11am



昨年の清掃作業に参加した人たち

~3pm)に行われる。

この日本庭園は1910年の日英博覧会の際に造園された英国最古の公共日本庭園で、日英のボランティアによって修復及び維持がされている。当日は植木の剪定、ゴミ集め、池の清掃、植樹等が予定されている。日本クラブは毎年ボランティアの参加と日本食のお弁当を支給している。ボランティア志望の方は日本クラブ事務局へ。

jimukyoku@nipponclub.co.uk

短 信

COMMUNITY PLAZA



⑥



⑦



⑧

プリマスで Japan400 記念祭

ジェームズ 1 世の親書を携えた最初の英国船「クローブ号」が日本に着いたのが 1613 年、その 400 年を記念して昨年はロンドンを始め日本でも Japan400 の記念行事が盛んに行われた。クローブ号は 1614 年 9 月にデボンのプリマス港に帰還したが、プリマスで帰還 400 年を祝って大きな Japan400 記念祭が行われる。プリマス大学を中心に港湾地区で、セミナーや講演会を始め、伝統文化や和食、ポップ・カルチャーの紹介行事が開催され

る。(写真⑥プリマス港)

● Japan400 Plymouth

9 月 26 日(金)～ 10 月 1 日(水)

www.japan400plymouth.com

アジア・アート 2014

今年 17 年目になるアジア・アートの祭典が 10 月 30 日から 11 月 8 日までロンドンで開催される。主に日本や中国をはじめ東南アジア、インドの骨董品を扱うロンドン中のギャラリーが参加して、展示会、特別セール、オークション等が行われる。日本の骨董品もたくさん登場する。(写真⑦東京の提

物屋(さげものや)出品の根付け)

● Asian Art in London

10 月 30 日(木)～ 11 月 8 日(土)

www.asianartinlondon.com

ジャパン祭り 9 月 27 日(土)

今年第 6 回目となるジャパン祭り(日本クラブ等共催)は 9 月 27 日(土)に昨年同様ロンドンのトラファルガー広場で開催されることが決まった。

(写真⑧昨年度のジャパン祭り)

詳しい内容はジャパン祭りのホームページを参照 www.japanmatsuri.com

「届け！ 福島への想い」

65 人の著名人が「起き上がり小法師」に絵付け

英国国会議事堂内の展示場で、ハウエル上院議員が、福島県特産の「起き上がり小法師(こぼし)」を手にしなが、ら、「福島に歴史あるシンボルであるこの小法師を多くの議員に見てもらい、被災地への想いを忘れないきっかけになれば良い」と語った。



布袋寅泰さん

この展示会は起き上がり小法師に日英の著名人に絵付けをしてもらい、被災者へ

の想いを伝えようという在英福島県人会「しゃくなげ会」(満山喜郎会長)のアイデアに、ハウエル議員が賛同して今回の国会議事堂での展示会

(7 月 7 日～ 11 日)の実現となった。

小法師は福島県会津地方の郷土玩具で、倒れても起き上がるという「不屈の精神」を象徴しており、今回は会津の職人が手作りで制作した無地の小法師に安倍晋三首相を始め、葉加瀬太郎、布袋寅泰、柔道の塚田真希、サッカーの香川真司、ハウエル



会場に立ち寄ったハウエル上院議員(右)

上院議員、オズボーン財務大臣夫人といった日英著名人 65 人が絵付けをした。

この小法師はアールズコートで開催された「ハイパー・ジャパン」にも展示され、最終的には日本に送られ、福島県庁で一般公開されることになっている。

次号より「びっぐべん」が電子版のみに！ メールアドレスの登録を！

◆今年の11月号より

毎奇数月に皆様にお届けしている日本クラブ会報「びっぐべん」が次号11月号(第214号)よりオンライン(電子)版になります。

電子版「びっぐべん」はカラー版となるため、見出し、図表等はより分かりやすくなります。今まで誌面の都合で小さくしか使えなかった写真を大きくして、モノクロ印刷では出せなかったディテールが表現出来るようになります。また、コンピューター上で文章を読みやすくするため、テキストの文字をやや大きめにし、行間スペースも今まで以上に空けて、読みやすくする工夫もしています。必要なら増ページもすることになっています。

◆電子版へのアクセス方法

電子版「びっぐべん」へのアクセスは非常に簡単です。事務局からメール登録された会員に「びっぐべん」発行のお知らせメールが送信されます。その中のURLアドレスをクリックするだけで、画面上に「びっぐべん」を呼び出すことが出来ます。

日本クラブでは電子版への移行をスムーズにするため、7、9月号はペーパー版とオンライン・テスト版の両方を発行しています。是非オンライン版「びっぐべん」をご覧いただき、会員の皆さまのご意見、ご感想等を下記アドレスまでお寄せいただきたいと思います。

jimukyoku@nipnclub.co.uk

◆郵送希望の会員にも対応

電子版「びっぐべん」は従来通り各ページがA4縦位置に収まる様に制作されますので、自宅のプリンターで印刷するのは簡単です。しかし、会員の中には紙媒体として読みたい、「びっぐべん」が送られてくるのが楽しみという方もおり、従来通り紙媒体として郵送されることを希望する会員の方に

は事務局で印刷して郵送するサービス(有料)も行います。(詳しくは事務局へ)

◆メールアドレスの登録が必須

電子版「びっぐべん」はメールアドレス登録をしている会員全員に毎号Eメールで「びっぐべん」発行のお知らせメールが送信されますので、それをクリックして画面を呼び出すことになります。そのため、「びっぐべん」を引き続き購読頂くためには会員の皆様のメールアドレスの登録が必須となります。

メールアドレス登録は会員及びその家族の方がそれぞれに登録することが出来ます。例えば商社に勤めるMさんの家族の場合、Mさんの会社のメールアドレス、奥様のメールアドレス、中学生の娘さんのメールアドレスと、3つのメールアドレスを登録すると、家族全員がそれぞれのメールアドレスに送信された

「びっぐべん」を読むことができるようになります。

今まで郵送の場合は「びっぐべん」は1家に1部と限定されていましたが、電子版の場合には家族全員が各々「びっぐべん」を受け取ることができるようになります。

また、メールアドレスを登録すると、クラブからのお知らせ、診療所だより、同好会だより、コンサートや各種行事へのご案内や会員割引等を掲載した「お知らせメール」を受け取れることも出来ます。

メールアドレス登録は会員とその家族であれば無料です。メールアドレスが日本クラブ以外の目的に利用されることは絶対にありませんので、安心して登録していただけます。



オンライン版へのアクセスにはメールアドレスの登録が必要

登録はフルネームと会員番号を書いて以下にメールするだけで簡単に出来ます。

oshirase@nipponclub.co.uk



秋深し隣は何をする人ぞ

肌寒い季節になってくると、バスがすぐ来るかどうか幸福感を大きく作用します。ところが、「やれやれやっと乗った」と思ったのも束の間、行き先が急に変更になり、「All change!」の掛け声とともに、また寒さの中に放り出されてしまうこともあります。

その時に、二重に嫌な気持ちになるのは、定期券でない場合、一回払った乗車賃をまた払わなければならないことです。ある晩、私の乗ったバスの行く手に救急車が止まっており、道を塞いで、一向に動きません。まだまだかかりそうのために、仕方なく他の乗客とともに別ルート of バスに乗り換えようと、歩いていきました。こんな憂き目に遭った我が身の不幸をのろいながら、ようやく来たバスに乗りました。

そこで信じてもらえるかどうかダメ元で、「実は別に乗っていたバスが止まってしまい、このバスに乗り換えになったが、また乗車賃を払わなければならないのか」と運転手に聞きました。案の定、「そんなこと、私には関係ないし、証拠がないだろう」と言われ、がつくりきたその時です。「She is genuine」と、さっきのバスから一緒に歩いてき

た乗客の夫婦が、口添えして証明してくれたのです！

そのおかげで運転手からOKをもらい、そこでは二重にお金を払わずに済みました。“genuine”って、こんな風にするのか。その反対語は“fake”。まあ、嘘を言ったただ乗りをする人もいるかもしれないし…と感心し、ありがたく思ったものです。

それ以来、“eye witness”の大切さを身に染みて感じています。そして少し大げさですが「地の塩」となるべく、生きるように心がけるようになりました。例えば、駅やスーパーなどあらゆるところで、少ない窓口に列を作っていて、新たに窓口が開くような場合、自分の前にいた人が出遅れて自分より後ろになってしまった時には、“After you”「あなたの方が先だったでしょ」と、その人を前にします。昔あった「queue破りの罰則」は時代遅れとして廃止されましたが、その精神は人々に染みついているようです。このマナーがあるかどうかで、イギリスに住んでいる人か外国人かが一目で分かります。

そして何度かの失敗を経て、急にバスを降ろされる時には、“transfer voucher”を運転手からもらい、次のバスの運転手に渡すという自己防衛手段を覚えました。これは自動的にもらえるものでなく、要求しないともらえません。皆様もぜひご利用ください。

会員の皆様へお願い

- ★ 日本クラブは、2014年10月より新年度に入ります。
- ★ 今年、新たに英国の永住権をとられた方・永住者で60才になられた方
会員区分の変更を致しますので、9月15日までに永住権及び年齢の証明書（コピー）を事務局まで提出ください。既に、変更をされている方は提出していただく必要はありません。
- ★ また、学生の方は改めて在学証明書を提出ください。
- ★ 新年度の更新を希望しない方は9月15日までに9月30日付の退会届をご提出ください。
- ★ 住所変更をされた方は、住所変更届をご提出下さい。

2015年度会費請求のお知らせ (2014年10月～2015年9月)

個人会員には9月中旬に新年度年会費請求書を送らせて

頂きますので、小切手（裏面に会員番号をご記入ください）及びデビット・クレジットカード（電話受付可）にてお支払いいただきますようお願い致します。

また、法人会員正会員の方々には10月初旬に法人会社ごとにまとめて発行いたします。

会員料金は下記表の通りです。

会員種別	会員区分	入会単位	会費/年
法人会員	正会員	家族	£ 145
	駐在員	家族	£ 145
個人会員	一般	家族	£ 45
	永住者	家族	£ 25
	同上60歳以上	家族	£ 15
	学生	個人	£ 30

* インボイス発行後の変更はできませんのでご了承ください。

* 連絡先: m.konotsune@nipponclub.co.uk (此常)

TEL: 020-7921-9490

日本クラブ理事の交代

- ◆スタッフ委員会（副）：佐藤直生氏から
本村恵三氏へ（ともに三井住友銀行）

新規加入の法人会員

- ◆東日本旅客鉄道
East Japan Railway Company
- ◆ニコン・メトロロジー
Nikon Metrology UK

帰国？ 退会届を！

帰国が決まったら、日本クラブへ退会届を提出してください。退会届はホームページからダウンロードできます。

日本クラブ・ゴルフ同好会

- ◆月例会：開催中
- ◆会 場：Maidenhead Golf Club
- ◆問い合わせ：☎ 07810-545023（西川）
charles.nishikawa@btinternet.com
2014年度入会受付中（申し込みはHPから）

日本クラブ・ブリッジ会

- ◆例 会：毎週火曜日（11:00～15:00）
- ◆会 場：日本クラブサロン
- ◆問い合わせ：reikoe@btinternet.com（榎枝）
見学者歓迎

日本クラブ・グリーンコーラス

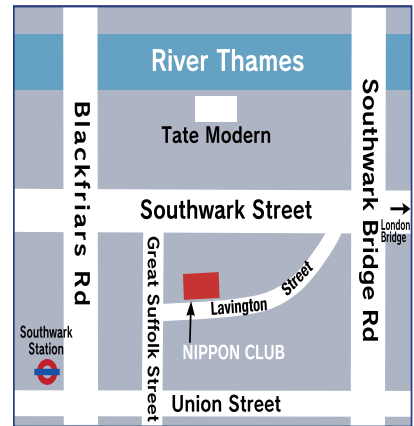
- ◆練習日：毎週月曜日（10:15～12:30）
- ◆会 場：Trinity Church, Golders Green
- ◆問い合わせ：sachiko@teranaka.net
☎ 020-8958-1950（寺中）

日本クラブ囲碁会

- ◆例 会：毎週土曜日（12:00～23:00）
- ◆会 場：Melton Mowbray Pub
地下鉄 Chancery Lane 2分
- ◆問い合わせ：☎ 07956-594040（田中）
tanaka@gokichi.org.uk

クラブサロンのご利用を！

日本クラブの8月の移転に伴い、クラブサロンもサザックに移転しました。新しいクラブサロンの規模はやや縮小されたものの、ラウンジや会議室等、従来通りのサービスを提供しております。テムズ川の南側、テートモダン・ギャラリーのすぐ近く、地下鉄ジュビリー線のサザック駅から徒歩5分（ロンドン・ブリッジ駅からは10分）の便利な距離にあります。会員（および同伴者）であれば誰でも利用できます。是非ご利用ください。



- * 建物入口のレセプションで、日本クラブへ行くと教えてください。（会員証の提示を求められることもあります）
- * 開館時間以外はシャッターが降りていて入場出来ません。

● Nippon Club

Ground floor, Europoint Centre
5-11 Lavington Street
Southwark, London SE1 0NZ
TEL:020-7921-9490, FAX:020-7620-3469
月曜～金曜：午前10～午後9時（事務局は午後6時まで）
土曜：午前10時～午後4時（事務局は休日）
日曜・祭日は休館

ロンドン日本人学校

ロンドンにある特性を生かしつつ、学習指導要領に準じた教育を実践しています

- 運動会・文化祭などの行事
- きめ細かな進路指導・進路講演会
- 英語検定や漢字検定の実施
- 放課後の楽しい部活動（5年生以上）
- 整った学習環境
- 英会話や英語活動
- 現地校との交流
- 通学バス利用可

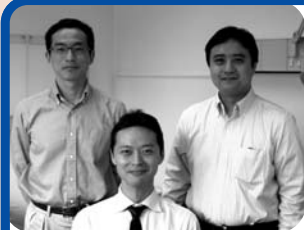


入学・転入学随時受付 TEL: 020-8993-7145

ロンドン補習授業校

英国の現地校等に通学している子ども達が、国語（日本語）の勉強をする「サタデースクール」です

- 毎週土曜日午前中授業
- 校舎はアクトン、フィンチリー、クロイドンの3校舎
- 小・中・学部・高等部（学習指導要領に準じたカリキュラム）
- 日本語科（日本語を第2母国語とし、日本語の習得を望む児童生徒対象に7クラス設置）
- 授業回数年間約40回



旅行保険で
キャッシュレス

●日本クラブ 東京慈恵会医科大学からの派遣医師が常勤。在英日本企業300社以上がサポート。

NIPPON CLUB メディカルクリニック

当診療所は、ロンドンでも最新設備を誇るプライベート病院のHospital of St. John and St. Elizabeth（北診療所）とParkside Hospital（南診療所）内にあり、緊密な提携関係のもと同病院施設の利用・入院手続き等ができる上、必要があれば同病院をはじめ英国の専門医をご紹介します。

- 東京慈恵会医科大学海外派遣機関
- 各種旅行傷害保険取扱
- 海外派遣員医療保険取扱
- 健康診断随時実施
- 婦人科検診随時実施



内科
小児科
一般診療

www.nipponclub.co.uk/clinic

北診療所 020-7266-1121

南診療所 020-8971-8008